

糸島市
いとしまちカンパニー合同会社
西日本電信電話株式会社 九州事業本部

地域活性化に関する連携協定の締結について ～ICTを活用し、魅力と活力あふれる糸島の実現をめざして～

糸島市（市長：月形 祐二）といとしまちカンパニー合同会社（代表社員：福島 良治、下田 栄一、後原 宏行 以下、「いとしまちカンパニー」という。）および西日本電信電話株式会社 九州事業本部（取締役九州事業本部長：小澤 正憲 以下、「NTT 西日本」という。）は、ICTを活用し魅力と活力あふれる糸島の実現をめざして、連携協定を締結します。

1. 背景および目的

糸島市を訪れる観光客は2017年には648万人^{※1}となり、17年連続で増加しています。

一方で、郊外型大型店の増加や、市民の生活スタイルの変化等に伴い、糸島の玄関口である筑前前原駅前・前原商店街付近（以下、「中心市街地」という。）を訪れる人は減少し、賑わいがなくなる等の課題を抱えています。そこで、糸島市は「いとしん元気づくり事業」^{※2}を立上げ、中心市街地の活性化への取組みを開始しました。

取組みの中で、新たな風として糸島の「ひと」と「まち」をつなぎ、まちの活性化に取組む役割を担うことを目的として、糸島市内でそれぞれの事業を手掛ける3名により2019年2月「いとしまちカンパニー合同会社」が設立されました。

一方、NTT西日本は、社会を取り巻く環境変化がもたらす様々な課題に対し、先頭に立ってICTの力で解決をしていく「ソーシャルICTパイオニア」をめざして、これまで培ってきた経験や最新技術を生かし、地域の活性化等の取組みを支援しています。

このような背景のもと、魅力と活力あふれる糸島の実現をめざして、『新規事業の創出』、『観光振興』、『地域交流活性化』を中心に3者が互いに協力して取組みを行っていくことに合意し、今回連携協定を締結する運びとなりました。

また、NTT西日本前原ビル（糸島市前原中央三丁目4-3）を活用し、いとしまちカンパニーが中心となり、「ひと」と「まち」をつなぐ場として、地域や観光客に開かれた拠点づくりを行います。

※1 糸島市産業振興部調べ 平成29年福岡県観光入込客推計調査により調査実施

<http://www.city.itoshima.lg.jp/s007/010/040/030/050/100/201901anken.pdf>

※2 いとしん元気づくり事業とは

糸島市、糸島新聞社、西日本新聞社、民間団体などが連携し、糸島の地域課題を解決するプロジェクト

2. 連携協定締結日

2019年6月25日（火）

3. 連携協力の内容

主な内容は次のとおりです。なお、具体的な取組み内容および実施方法については、3者で協議のうえ決定します。（別紙参照）

- （1）新規事業創出に関すること
- （2）観光振興に関すること
- （3）地域交流活性化に関すること
- （4）その他、3者の協議により必要とされること

4. 今後の展開

今回の連携協定を契機として、協定に基づく具体的な取組みを進めることで、糸島市における『新規事業の創出』、『観光振興』、『地域交流活性化』の実現に努めていきます。

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

審査 19-444-1

地域活性化に関する連携協定

～ICTを活用し、魅力と活力あふれる糸島の実現をめざして～

新たに作る拠点を中心として、『新規事業創出』『観光振興』『地域交流の活性化』に取り組む。

新規事業創出

- 人と人、人と企業の接点創出
- 市内への事業展開の相談窓口
- 企業へのICT技術支援
- 市内の人の流れのデータ化と、それを用いたプロジェクト（検討中）

拠点 (NTT西日本前原ビル)

- コワーキングスペースの提供
- イベントの実施
- イベントスペースの提供
- Wi-Fi環境の提供
- 4面プロジェクションマッピングによる体験サービス等の提供

観光振興

- 拠点における情報提供
- 宿泊施設の紹介
- 観光疑似体験サービスによる回遊性向上施策(検討中)

地域交流の 活性化

- 市民によるおすすめ本棚
- 市民交流に資するイベントの実施